

各関係機関長 様

熊本県病虫害防除所長

病虫害発生予察注意報について（送付）

このことについて、令和6年度（2024年度）病虫害発生予察注意報第1号を公表しましたので、送付します。

注 意 報

令和6年度（2024年度）病虫害発生予察注意報第1号

農作物名 麦類
病虫害名 赤かび病

- 1 発生地域 麦類栽培地域
- 2 発生時期 4月中旬以降
- 3 発生程度 多
- 4 注意報発表の根拠

- (1) 小麦の開花期（合志市）以降17日間（4/18現在まで）で観測された赤かび病多発条件出現日は4日と平年（2日）より多く、過去に発生の多かった1998年（平成10年）と2022年（令和4年）の7日に次ぐ日数となっている（表1）。
- (2) 二条大麦の蒴殻抽出期（合志市）以降15日間（4/18現在まで）で観測された赤かび病多発条件出現日は3日と平年（0.8日）より多く、過去に発生の多かった2022年（令和4年）の4日に次ぐ日数となっている（表2）。
- (3) 本年は、小麦及び二条大麦の防除適期（「5 防除対策」参照）に雨天が続き、計画的な防除が困難な気象条件であった。
- (4) 農産園芸研究所作物研究室（合志市）の作況調査では、令和6年産麦（11月21日播種）の生育は平年に比べて早く、出穂期は、シロガネコムギ（小麦）で8日程度、はるしずく（二条大麦）で3日程度早い。現地ほ場の一部では、4月中旬現在、既に赤かび病の発生が確認されている（図1）。
- (5) 4月18日福岡管区气象台発表の九州北部1ヶ月予報では、向こう1ヶ月の気温は高く、降水量は平年並～多い予想であり、赤かび病の発生に好適な条件が今後も続くと予想される。



表1 小麦の開花期～17日後の赤かび病発生条件出現日（熊本市：アメダス実測値）

	2024年 (R6)	2023年 (R5)	2022年 (R4) 多発年	2021年 (R3)	2020年 (R2)	2019年 (R1)	1998年 (H10) 多発年
①多発条件	4	0	7	0	0	3	7
②子のう殻形成の好適条件	1	2	0	1	1	1	0
③子のう胞子飛散の好適条件	6	5	4	4	2	3	3
発病穂率 (%) 5月上中旬調査	未実施	1.8	3.3	0.1	1.0	1.1	76.1

※開花期：農産園芸研究所作物研究室（合志市）の作況調査におけるシロガネコムギ実測値。

※①多発条件：日平均気温が18℃以上、当日または前日に降雨があった日

②子のう殻形成の好適条件：日平均気温13℃以上、当日または前日に降雨があった日

③子のう胞子飛散の好適条件：日最高気温15℃以上、日最低気温10℃以上、当日または前日に降雨があった日

表2 二条大麦の蒴殻抽出期以降～15日後の赤かび病発生条件出現日
(熊本市：アメダス実測値)

	2024年 (R6)	2023年 (R5)	2022年 (R4) 多発年	2021年 (R3)	2020年 (R2)	2019年 (R1)
①多発条件	3	0	4	0	0	0
②子のう殻形成の好適条件	1	2	0	1	1	1
③子のう胞子飛散の好適条件	5	6	3	3	0	4
発病穂率 (%) 5月上中旬調査	未実施	1.0	2.0	0.0	0.5	1.0

※蒴殻抽出期：穂揃い期（全茎の80～90%が出穂した日）の10日後頃。二条大麦では、赤かび病およびかび毒蓄積に対し急激に感受性が高まる時期。

※農産園芸研究所作物研究室（合志市）の作況調査におけるはるしづく出穂期（実測値）から12日後を蒴殻抽出期とした。



本注意報は、病害虫防除所ホームページに掲載しています。

「<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/75/125504.html>」



図1 現地ほ場での発生（2024年4月17日撮影）

5 防除対策

(1) 赤かび病の防除薬剤は予防効果が主体であるため、散布時期が遅れないよう適期に2回の防除を行う。

赤かび病の1回目の薬剤散布適期は、下記のとおり。

- ・小麦 : 開花を始めた時期から開花期（1穂につき数花開花をしているものが、全穂数の40～50%に達した日）までの間
- ・二条大麦：蒴殻抽出期（穂揃い期の10日後頃）

2回目の薬剤散布適期は、どちらも1回目の薬剤散布の7～10日後である。2回目の防除が遅れている場合は、速やかに薬剤散布する。

(2) 農薬を使用する際は、必ずラベルなどで使用方法を確認し、登録がある農薬を使い、収穫前使用日数や使用回数、希釈倍数等を遵守する。また、ミツバチや魚介類など周辺動植物及び環境へ影響がないよう、飛散防止を徹底するとともに、事前に周辺の住民や養蜂業者等へ薬剤散布の連絡を行うなど、危害防止に努める。

熊本県病害虫防除所
(熊本県農業研究センター生産環境研究所内)
担当：守田
TEL 096-248-6490 FAX 096-248-6493



本注意報は、病害虫防除所ホームページに掲載しています。

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/75/125504.html>